

久喜市ゆう・あい 事業報告

平成 29 年度の事業計画に基づき、以下の障害福祉サービス事業（生活介護）を行いました。

1 利用者状況と職員配置（平成 30 年 3 月 31 日現在）

(1) 利用者状況

定員 20 名 現員 21 名（男性 14 名 女性 7 名）

ア 年齢構成

区分	10代	20～24	25～29	30代	40代	50代	60代	平均
男	2	4	6	1	1	0	0	26.4 歳
女	0	1	0	5	0	0	1	38.4 歳
計	2	5	6	6	1	0	1	30.4 歳
%	9.5	23.7	28.6	28.6	4.8	0	4.8	100

イ 障害支援区分

区分	区分 3	区分 4	区分 5	区分 6	計	平均区分
男	1	3	7	3	14	4.9
女	2	1	1	3	7	4.7
計	3	4	8	6	21	4.8
%	14.3	19.0	38.1	28.6	100	—

ウ 療育手帳及び身体障害者手帳の所持状況

区分	療育手帳						身体障害者手帳						
	㊤	A	B	C	なし	計	1級	2級	3級	4級	5級	なし	計
男	13	1	0	0	0	14	0	0	1	0	0	13	14
女	3	2	1	0	1	7	2	1	1	0	0	3	7
計	16	3	1	0	1	21	2	1	2	0	0	16	21
%	76.2	14.2	4.8	0	4.8	100	9.5	4.8	9.5	0	0	76.2	100

エ 利用率の状況

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開所日数	21	21	22	21	23	21	23	21	21	20	20	22	256 日
延利用者数	377	384	415	387	389	370	378	358	374	336	346	386	4,500 人
利用率	89.8	91.4	94.3	92.1	84.6	88.1	82.2	85.2	89.0	84.0	86.5	87.7	87.9%

(2) 入退所

- ア 入所 (ア) 平成 29 年 4 月 3 日 1 名 (男性)
 (イ) 平成 30 年 3 月 19 日 1 名 (男性)
 (ウ) 平成 30 年 3 月 26 日 1 名 (男性)
- イ 退所 (ア) 平成 29 年 11 月 20 日 1 名 (女性)

(3) 職員構成

職 種	人数	備 考
施設長	1	正規職員（法人内他事業所兼務）
主査	1	正規職員（サービス管理責任者）
生活支援員	9	正規職員 1 名 常勤契約職員 2 名 短時間職員 6 名
生活支援員兼事務員	1	正規職員
看護師	1	常勤契約職員（法人内他事業所兼務）
計	13 名	

2 基本事業

(1) 日常生活支援

個別支援計画に基づき、本人の状況に沿いながら、それぞれが自分のことを自分でできるように環境を整え、できることを増やしていけるような支援に力を入れました。

ア 食事

- (ア) 食材の刻みやとろみ材の使用など、咀嚼や嚥下の機能に合わせた支援を行いました。
- (イ) ピンセット箸や介護用スプーン、小鉢を使っての小分けなど、それぞれの能力に合わせた食器や用具を用意して食べやすいよう工夫しました。
- (ウ) 毎月の体重の増減を見て、大幅な変動が見られる方や糖尿病を持つ利用者には、家族や嘱託医、看護師と相談して食事の量を増減するなど、きめ細かい対応をしました。

イ 排泄

- (ア) 排泄支援の必要な利用者には定時誘導を行い、自分から排泄サインができそうな方には、自発的に行動できるように支援しました。

ウ 着脱衣等

- (ア) 靴の脱ぎ履きがしやすいよう玄関先に椅子を置き、安全を確保しながら行いました。

(2) 社会生活支援

ア 社会体験活動

いろいろな体験が積めるように計画しました。

活動内容	行先・内容等	実施月
日帰り旅行	赤坂サカス、アクアパーク品川	6 月
発障協利用者部会	ボウリング大会（杉戸ボウル）	1 月
買い物外出	ダイソー	2 月
社会体験外出	川口スキップシティ	10 月

イ 文化活動

活動のなかに音楽や創作活動を積極的に取り入れました。

音楽活動	障害者への音楽指導を行っている講師に来ていただき、音楽療法の手法を取り入れた音楽活動、ボランティアによるコンサート、合奏など
創作・文化活動	壁面制作、マスキングテープ創作、絵描き、本読みなど
調理	食事改善指導員との調理実習、お菓子作りなど

ウ 作業活動

- (ア) 受託作業は DVD 解体、コーヒー等の箱入れ、バリ取り、キャップ付けを行い、バリ取り作業は、昨年度に引き続き、久喜市いちょうの木から作業材料の提供を受けました。
- (イ) アルミ缶やダンボール、新聞のリサイクル、回収作業は地域の方や市内にある酒屋、ゆうあいの前にあるマルハンから回収して仕分け作業を行いました。
- (ウ) 自主製品の布製品は、定期でボランティアをしてくださる方からアドバイスをいただきながら、種類を増やしてきました。女性利用者が作製過程で新たにミシンを使うようになり、製品数も多くできるようになりました。地域行事等での販売を通し、よりやりがいを持って取り組めるようになりました。

(班別活動内容)

ハートワーク班	バリ取り、DVD 解体作業、缶つぶし、牛乳パックの椅子作り、本読み、音楽活動、マスキングテープ創作、運動、足湯など
ハンドワーク班	受託作業、自主製品の製作と販売、カレンダー製作、広報紙作成など
フットワーク班	アルミ缶・新聞紙・ダンボール等の回収・選別作業、近隣清掃など

(作業内容と工賃)

作業内容	収入額	諸経費	差益額
リサイクル作業	175,267 円	69,674 円	105,593 円
自主製品販売	224,825 円	57,468 円	167,357 円
受託作業	129,437 円	2,679 円	126,758 円
小 計	529,529 円	129,821 円	399,708 円
前年度繰越額	2,383 円	—	2,383 円
合 計	531,912 円	129,821 円	402,091 円

(工賃支給額)

※ 3月31日分は平成30年4月27日に支給

支給日	10月31日	3月31日	合計
工賃支給額	138,500 円	261,000 円	399,500 円
平均支給額	6,925 円	13,737 円	20,662 円
最高支給額	7,600 円	15,300 円	—
最低支給額	2,700 円	6,000 円	—

エ 余暇活動支援

余暇を充実させて楽しみのある生活が送れるよう支援し、誕生者外出は外食もできるように計画しました。また、夏季には「夏のお楽しみ外出」として、利用者から希望を聞き取って実施しました。

季節行事	花見、プール、クリスマス会、新年会等
夏のお楽しみ外出	水族館、森林浴、かき氷、プール
誕生会	誕生者の希望に沿って、外出やお祝い会を実施
誕生者外出	カラオケボックス、久喜菖蒲公園でのサイクリング、ボウリング、

	ペットショップ見学、プール、買い物、外食、室内レクなど
クラブ活動	スポーツクラブ：サイクリング、久喜けいわの機能訓練棟で運動、公園散策、買い物外出など クリエイトクラブ：絵画や工作を取り入れた壁面制作、飾り付け、お菓子作りなど

オ 健康支援

- (ア) 日常的な健康管理のほか、ストレッチや散歩、腹筋などの運動や、個別プログラムに基づいた機能訓練、足湯や手浴などの血行促進やリラクゼーション活動など、それぞれの必要に応じた健康支援を行いました。
- (イ) 機能訓練の一環（余暇も含む）として、7～9月に3名程のグループにして、鷺宮プールと菖蒲プールを利用しました。
- (ウ) 嘱託医による健康相談会と管理栄養士による食事・栄養相談会を実施しました。食事・栄養相談会では職員向けに管理栄養士による講話を行ってから、保護者から相談内容を聞き取った担当職員から個別相談をしました。

日常健康管理	毎朝の健康チェック、体重、血圧等のバイタル測定（毎月1回）、発作・食事量・排泄等の記録、看護師による健康チェックなど
健康診断	協力医療機関である東鷺宮病院にて、3班に分かれて実施 基本内容のほか、希望により自己負担にて検査項目を追加
嘱託医による健康相談・指導	嘱託医相談 毎月1回 第3木曜日 インフルエンザ予防接種 健診結果や健康についての個別相談会の実施（担当職員による）
管理栄養士による栄養相談・指導	職員を対象に「疾病と食事について」を実施 食事・栄養・健康についての個別相談会の実施

カ 人材育成

- (ア) OJTを通じて職員の育成を図り、職員全体の資質の向上に努めました。
- (イ) 外部研修は、職員の経験や目的に合わせて参加しました。内部研修は法人内他事業所の施設長を講師に、支援について学ぶ機会を作りました。また、法人全体の虐待防止についての研修に参加し、より意識が高まるようにしました。研修については以下の表の通りです。
- (ウ) 個別支援計画の進捗状況を小まめにチェックし、モニタリング期間や利用者の状態に応じて活動班によるグループ会議を行いました。家族から聞き取った情報や支援の取り組み方など、職員間で共有し、全体できめ細かい支援ができるようにしました。

①外部研修

日付	研修名	主催者名	参加者名
5月26,31日	チームリーダーキャリアパス研修	埼玉県社協	中村
6月5,9日	埼玉県相談支援従事者初任者研修	埼玉県 (有)プログレ総合研究所	
6月8日	虐待防止研修	埼玉県社協	岡野
6月21,28日	接遇推進者養成研修	埼玉県社協	小山
7月24日	埼玉県相談支援従事者初任者研修	埼玉県	寒河江

		(有)プログレ総合研究所	
8月6日	世界のスノーブレン ～スノーブレンの基礎と色彩の影響～	日本スノーブレン協会	染谷
8月24,25日	埼玉県相談支援従事者初任者研修	埼玉県 (有)プログレ総合研究所	寒河江
9月1日	行動障害研修	埼玉葛北自立支援協議会	佐藤、伊藤
10月23日 11月2日	リスクマネジメント研修	埼玉県社協	中村
12月1日	施設見学会	発障協	松本、小山
12月6日	埼玉県障害者虐待防止・権利擁護研修 共通講義	埼玉県 (有)プログレ総合研究所	松本、小山
1月15,16日	サービス管理責任者研修(就労)	埼玉県 (有)プログレ総合研究所	中村
1月16日	サービス管理責任者等勉強会	埼玉葛北自立支援協議会	松本
1月25日	埼玉県障害者虐待防止・権利擁護研修 従事者基礎コース	埼玉県 (有)プログレ総合研究所	小山
1月30日	施設長及び幹部職員研修会	発障協	松本
2月5日	埼玉県障害者虐待防止・権利擁護研修 職場研修プログラムコース	埼玉県 (有)プログレ総合研究所	松本
2月27日	福祉避難所に係る避難所運営訓練等	久喜市	松本
3月2日	サービス管理責任者連絡会 研修会	埼玉葛北自立支援協議会	松本

②内部研修

日付	内容	企画担当	参加者
5月27日	宮代特別支援学校 出張訓練会	—	中村、伊藤
7月7日	利用者に寄り添う支援とは	松本	全職員(12名)
2月20日	人権擁護講演会	あゆみの郷	松本、寒河江、木村
3月9日	栄養勉強会	松本	11名(池田欠席)

③法人研修

日付	内容	講師等	参加者
8月30日	安全運転講習	JIC 山口氏	松本、寒河江、佐藤、本多
9月19日	虐待防止研修	法人内職員	中村、寒河江、小山 佐藤、染谷
11月21日	基礎研修	法人内職員	中村、本多
12月3日	普通救命講習	久喜消防署	佐藤、本多
12月7日	虐待防止研修	法人内職員	小山、伊藤、木村
2月21日	虐待防止研修	法人内職員	松本、高宮、岡野
3月8日	安全運転講習	JIC 山口氏	伊藤、染谷

キ 地域交流

- (ア) 利用者の編集によるゆうあい通信を年 6 回発行し、利用者と一緒に近隣に配布するほか、区長を通して地区内の回覧を行ってもらい、地域の方との関係を深めました。
- (イ) 地域への奉仕活動として、概ね週に 1 回、地域の美化活動を行いました。
- (ウ) 2 月に保護者会と共同で近隣、缶回収等でお世話になっている地域の方、ボランティアさんを招待し、音楽ボランティアのコンサートと利用者の発表、食事会、自主製品の販売を通して交流を深めました。
- (エ) 地域のイベントや法人主催行事、他事業所との合同行事に参加し、地域の方や他施設の利用者など、多くの人と交流を深める機会を作りました。

地域イベント		法人内行事等	
鷺宮コミュニティまつり	5 月	盆踊り	8 月
ホットハートフェスティバル	6 月、1 月	啓和まつり	11 月
久喜特別支援学校 PTA 夏祭り	7 月	あゆみの郷合同クリスマス会	12 月
スポレクフェスタ	9 月		
鷺宮コスモスフェスタ	10 月		
鷺宮人権のつどい	12 月		

- (オ) ボランティアについては、ゆうあい通信で地域等へ協力依頼や社協のボランティア体験プログラムなどで確保に努めています。4 名の方が定期的に来てくださっており、音楽活動や自主製品製作補助、活動補助などのお手伝いをいただいています。また、8 月に音楽バンドを結成している特別支援学校教諭（2 名）を招待し、音楽コンサートを実施していただきました。
- (カ) 久喜特別支援学校から利用希望者の実習受け入れを行いました。

ボランティア（定期）	作業補助、散歩付添い、音楽活動等	5 名、延 112 日
ボランティア	音楽コンサート、外出付き添い	5 名
利用者実習	久喜、宮代特別支援学校の実習受け入れ	5 名、延 14 日
介護等体験		17 名、延 85 日

ク 危機管理

- (ア) 建物内外を定期的に確認し、安全が確保できるように、作業物品などを整理したり、ロッカーなど転倒防止の措置を講じました。
- (イ) 防災計画を作成し、災害が起きた時の伝達方法や避難場所、避難経路等を家族に周知しました。
- (ウ) 火災や地震を想定した避難訓練を 3 回実施しました。火災を想定した避難訓練では、建物から敷地内へ一時避難をした後「被害が拡大する恐れがある」という想定で、近隣の安全が確保される場所への二次避難まで行いました。

ケ その他

- (ア) 久喜市歯科医師会様の協力のもと、啓和会が主催する歯科健診・ブラッシング指導をあゆみの郷と合同で実施し、ゆうあいでは10名の利用者が参加しました。
- (イ) 行動障害を持つ男性1名が潰瘍性大腸炎を患い、状態に合わせてマンツーマンでの対応を行いました。

3 自主事業

(1) 時間延長の受入れ

原則、8:30から17:30の間で、要望に応じて実施しました。

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
利用延人数	34	37	31	32	30	30	27	15	9	10	8	12	275人

(2) 休日開所の利用

地域イベントや各種行事への参加、ボウリング外出や調理実習などを行って、余暇の充実を図りました。

月別	4	5	7	8	9	10月①	10月②	11	12	1	2	3	合計
利用人数	13	13	13	12	11	12	12	9	9	10	12	12	138人

(3) 日中一時支援事業

久喜市に日中一時支援事業の登録を行いました。利用希望はありませんでした。

(4) 動作訓練

宮代特別支援学校の協力を頂いて、動作訓練を実施しました(7,3月)。訓練プログラムの内容にもアドバイスを頂き、利用者の現状に合わせて更新しました。

(5) 訪問指導

1月に作業療法士による訪問指導を受け、身体機能や補装具の状態、利用者へのアプローチのポイントなどについてアドバイスを頂きました。

(6) 音楽指導

障害者への音楽指導を行っている講師に来ていただき、音楽療法の手法を取り入れた音楽活動を月に2~3回行いました。

(7) 送迎サービス

公用車(リフト付きハイエース)を使用して朝夕の送迎サービスを行いました。6名の方が常用し、そのうち朝のみ、夕のみの方がそれぞれ1名ずつおります。また、家族の都合や悪天候により、送迎を希望した方への送迎を実施しました(5名、延べ25回)。